

輪之内町報

第七十号

発行者 田 中 秀 央
発行所 輪之内町役場
大垣市藤江町
印刷所 大垣紙工業KK

輪之内中学校

目標

○身の廻りの清潔整頓に心掛けよう
○礼儀正しくしよう

日増しに気温も高まり、あらゆる生物が活ばつた動きを見せて参りました。学校も入学式、始業式で今年こそはと大きく胸をふくらませて出発以來既に一ヶ月を経過しました。学年始めの希望が達成されるよう一歩一歩と確実に積み上げて行きたいと思っております。

先月号でも申しました通り、本年も引き続き県指定の道徳教育の研究を続けて行くことになりました。それについて、生徒の道徳的な生活態度と習慣を身につけさせるには、たゞ学校だけでなくなに努力してみてもその効果をあげることは出来ません生徒の生活する場として家庭がどんなに大きな役割を持つてゐるかは御承知の通りでありますから、学校でも生徒の血となり肉となるような道徳の指導を致したいと思つております。家庭においても尚一層の御協力をお願い致します。特に今年、家庭とのつながりという面を十分進め

て行きたいと思つております。共々に手をたづさえて、望ましい人間への教育をおし進めたいものであります。

○春の社会見学について

五月十七日に予定の社会見学は、一年生は丸山ダム、二年生は彦根及ジゼル工場見学の計画をたてておりますが、これはどこまでも、校外に出て学習する教育計画の一環として行うものであり、単なる物見遊山や、慰安会ではないので、次のような点を話し合いによつて決定したので家庭のご協力をお願いします。

- 一、服装——通学服
 - 一、金銭——一切持参しない
 - 一、弁当——なるべく質素に
 - 一、間食——持参しないのがよい
- が持参しても五十円内物の物にする

○五月の行事

- 二日 P.T.A実行委員会
- 四日 地区対抗ソフトボール大会
- 一二日 道徳研究会(校内、近藤主事)
- 一七日 社会見学

会長に大橋あやをさん

輪之内町婦人会総会にて

さる四月二十五日、中学校内練成場で本年度の輪之内町婦人会総会が開かれた。雨天にもかかわらず、約七十名が出席し、前会長荒川静をさんの辞任のあいさつに続いて、福東の大橋あやをさんが新会長に承認され、就任あいさつをされた。続いて町婦人会役員が次のとおり報告された。▽副会長 菱田房子、稲葉豊子
▽書記 近藤秀子 神田稲子 中島文字
▽会計 浅野叶子 山田中き子 青木しづ子
▽評議員 田中きくゑ 上田ミネ 浅野なかゑ 安田みつ 吉田ふさゑ 森島つや子 伊藤千代の 渡辺たか子 棚橋しみ衣斐千代

事業計画きめる 4月11日

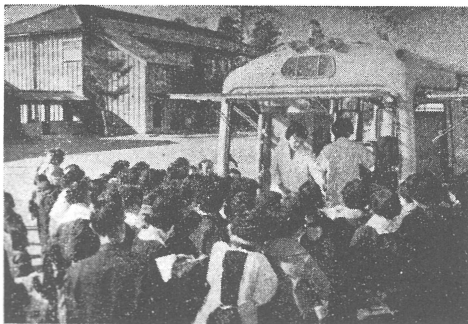
町青少年連絡協議会

さる四月六日練成場で第一回役員会を開き、次のように今年度事業計画をきめた。今年には講演会、研究会等を行なつて、今後の輪之内農業のあり方について研究してゆきたい。

事業計画——▽四月 講演会、料理講習会▽七月 映画会▽八月 他町村とのクラブ交換会▽九月 先進地視察▽十月 技術講習会▽十二月 技術競技会▽一月 プロジェクト研究集発行及び研究会▽二月 実績発表大会 講習会▽三月 講演会、総会

キツチンカーで栄養教室

県ではキツチンカー(栄養指導車)で、町村を巡回して、主婦の方々が気軽に食生活改善を勉強できるように栄養教室を開いている。(大坂にて)



キツチンカー

戸 籍 の 窓

御結婚お芽出度うございます

中郷	夫 入山	妻 義子	日 比	孝 子	(計15組)
海松	妻 小沢	夫 道子	依 田	明 彦	(大垣市)
海松	妻 小沢	夫 鶴子	依 田	達 哉	(名古屋)
本戸	妻 小林	夫 子	渡 辺	信 吉	(安八町)
南波	夫 加納	妻 満夫	野 美	利 都	(島根県)
大藪	妻 浅尾	夫 スミ	高 橋	君 子	(岐阜市)
下大	夫 菱田	妻 迪	安 藤	辰 子	(里)
福東	妻 大瀧	夫 サチ	四 方	勝 子	(京都)
海松	妻 牧野	夫 幸子	守 矢	公 平	(長野県)
塩喰	妻 大橋	夫 勢津	水 谷	桂 子	(南濃町)
里	夫 野村	妻 つま	川 添	満 子	(羽島市)
大藪	妻 浅野	夫 丈吉	富 田	義 雄	(新潟県)
大福	妻 毛利	夫 栄子	富 士	功 一	(岐阜市)
大藪	妻 吉田	夫 せつ	片 桐	孝 子	(名古屋)
中郷	夫 河合	妻 寛	井 上		(計12名)

謹んでお悔み申し上げます

四郷 吉安正雄 (34) 下大樽 森島半次郎 (76) 里 浅野
 きよの (78) 下大樽新田 鈴木千太郎 (65) 榎 榎橋
 松 (80) 榎 榎新田 西脇重治郎 (82) 榎 榎野 小十郎 (78)
 榎 榎伊藤 休助 (76) 福東 松井嘉太郎 (76) 下大樽
 新田 森島正雪 (60) 下大樽 森新作 (82) 大藪 早野き
 やう (82)

訂正 (町報四月号の記事訂正)
 共同募金計は一〇九六三三円です
 青年団産業部長は渡辺元弘氏です

学校のおもな行事
 十六、十七日 六年修学旅行
 P.T.A.の行事
 十九日 優良校視察 (三重県方面)

昭和35年度子ども会担任
 △西条 梶井先生△十連坊 片野先
 生△榎保 小川先生△東大藪 清水
 先生△西大藪 渡辺先生△榎保新田
 安井先生△河原八島 野田先生△上
 大樽 水谷先生△上大樽新田 森島
 先生△五反郷 新田先生△五反郷新
 田 山本先生

国保より

四月納期になっている昭和三十五年
 度国民健康保険税第一期分は町民
 税未決定のため確定出来ませんので
 昭和三十四年度保険税を基準として
 仮決定したもので本決定は第二期分
 にて行い、それによつてしようする
 差額は第二期分以後において更正し
 ますからご了承下さい。

仁木小学校

五月の生活目標
 今月は「ぎょうぎよくする」
 をねらいとして、実践指導をし
 たいと考えております。
 とくに次の点については、その時
 その場において、気をつけて指導を
 して、明かるいたのしい生活をさせ
 たいと願っております。
 ○あいさつをししっかりする
 ○ことばがきをよくする
 ○ふくそうをきちんとする
 ○五月の学校行事——
 ▽9、10日、六年修学旅行▽12日、

本校創立記念日▽16日、校内研究会
 ▽23日 校内研究会▽下旬 子ども
 協議会▽中旬 家庭訪問▽下旬 写
 生大会、避難訓練
 ◎昭和三十五年度P.T.A役員
 さる26日の総会で次の通り決定した
 ▽会長 森島一美▽副会長 水谷丈
 市 辻兼雄 中島政子▽書記 牧野
 二郎 森島先生▽会計 丸藻用作
 牧野先生▽監査委員 井上秀雄 森
 島つや子 野村喜一
 ◎荒川猛夫氏に感謝状をおくる
 総会席上で、多年P.T.A会長として
 ご活動くださった荒川猛夫氏に感謝
 状と記念品を贈呈した。

大藪小学校

五月の生活目標
 ◎身のまわりを清潔にしよう
 新学年を迎えて二ヶ月目にな
 り、学校の勉強もやゝ落着いて
 きました。子供達は新しい教室
 で、新しい希望を持って、はりきつ
 ています。野も山も緑色にかわり、
 教室の中の花も、目がさめるよう
 です。美しい自然と環境の由に身のま
 わりも整備され、心も引きしまつて
 いくことを願います。身のまわり
 あるもの、持ち物などを清潔にする
 ことにより、身心共に美の中にはり
 きた希望をよみがえらせ、学習に
 努力させたいと思います。

共同の力

仁木4日 安 藤 喜 光
 皆さんのご愛顧により、共同育
 も満二ケ年を迎え、より良い雛の育
 成のため、本年は設備を整え、規模
 を拡張しました。台風でこわれた公
 民館の温床をクラブ員の手で、ビニ
 ールシートをはつて雨もりを防ぎ、
 温床を育雛場として、踏込育雛器六
 組、バター育雛器一組、中雛バタ
 リ二組を設け、千二十羽を收容、四
 月六日より五月十五日まで四十日間
 クラブ員が昼夜交替で飼育に専念し
 ております。

福東小だより

●婦人会の皆様への御礼

今度廃品回収をなされ、その売上代金等七、一三三円のご寄付を願ひ厚く御礼申し上げます。早速、困つておりました折たゞみ椅子十五脚を購入させて頂いていただきました。

●PTA総会だより

本年度役員さまる

- 会長 小林九郎
- 副会長 野村 守 篠田鈴枝
- 書記 田中一夫 森島富雄
- 会計 大橋三寿枝 安井良治
- 監査 入山柳一 北島昌子

◎あいさつをしつかりしよう

五月は子どもを大切にす月であり、子ども達の自覚を促がす月です。

40すぎたら成人病に注意

仁木婦人会で血圧検査

すべての病気がそうであるように「成人病」も早期発見、早期治療が何より大切です。壮年期ともなると家庭の中心となり、少し位い体に故障があつてもむりして仕事に熱中するため手遅れとなり勝です。そこで、仁木婦人会では今度予防のため、血圧検査を行ないましたが、下表のような結果ができました。高血圧の人は食事や生活上に注意しましょう。

仁木婦人会血圧検査表 35.3.15

年 令	検査人員	平均年齢	平均血圧		高血圧		低血圧	
			高	低	患者	%	患者	%
18~24	5	4	29	129	0	1	0	0
25~29	4	28	28	118	0	0	0	0
30~34	21	33	33	123	5	1	5	13.9
35~39	24	38	38	135	3	3	1	9.6
40~44	21	42	42	139	6	6	1	5
45~49	11	47	47	136	9	9	1	5
50~54	16	52	52	166	10	11	7	6
55~59	20	57	57	153	11	11	7	6
60~63	19	62	62	166	6	6	0	0
64~66	13	65	65	167	9	9	3	3
67~70	8	74	74	147	7	7	0	0

私共は、その出発点を「きもちのよいあいさつ」に見いだし、更に明るい、朗らかな仲間作りをして行きたいと思ひます。

又、自分で考え、反省し、自分をよりよくして行く ふんいきを更に高めて行きたいと思ひます。

家庭でも、お子様とできるだけ話しあひの機会をもたれ、明るい家庭づくりと、そのご指導を願ひます。

◎五月の行事予定

- 2日 八時始業、こども議会、12日 学習指導研究会
- 13日 こども議会
- 16日 貯金日
- 17日 育友会例会
- 19日 学習指導研究会
- 20日 奉仕活動
- 21日 避難訓練
- 25日 集金
- 26日 職員研究会
- 27日 こども議会

町民運動会は10月12日

体協理事会できまる

輪之内町体育協会は4月25日の理事会で、本年度の行事につき協議し、町民運動会は、10月12日とし、各小学校下別に行なうなど昨年の計画により実施することゝなつた。又、駅伝競走やいろいろの運動についても町民の体位向上と明朗健全な心を養ふため、各会を企画し、推進することとした。

のびゆく有線放送

私達の町にも有線放送電話施設ができて、日常生活が大変便利になりました。全国的にみましても、有線放送はますます増加し、一月末の調査では、一、九〇三となり、加入者総数は一、一万人にふえました。

生花大会

福東公民館にて



第七回

卓球大会記録

輪之内町青年団

昭35・4・17

◎団体の部

- 優勝 第七分団 二位 第四分団
- 三位 第一分団

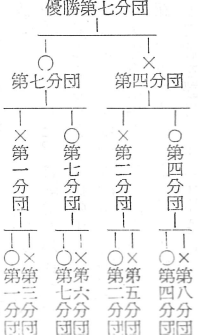
◎個人戦男子の部 (数字は分団名)

- 優勝 衣斐勇一 (1) 二位 土井田仁美 (4)
- 三位 篠田富男 (4)
- 篠田将行 (7) 五位 大橋連 (7)
- 六位 吉安利勝 (3)

◎個人戦女子の部

- 優勝 小川宮子 (1) 二位 安田千恵子 (7)
- 三位 朝倉文江 (9) 四位 片山二三子 (4)
- 五位 棚橋桐江 (1) 六位 小関トヨ子 (4)

〔団体戦組合せ〕



司法書士の認可選考試験

試験の期日
第一次 六月二五日午後一〜四時
第二次 二六日午前九〜正午

畦道通信

◎早期栽培について

大切な田植の時期に入りました。本葉の数が四〜五枚になつた時が適期です。五月二十日頃迄に植終るべきで早播、早植程安全多収となります。栽植密度は三・三平方(一坪)当り七二株、一株三一五本植として田植がおくれるに従つて太植密植にする。

◎苗代の管理

良い苗は苗代の管理によるもので浮き苗、ころび苗ができてからあわてゝも手おくれである。芽干の上手下手によつてこれらの障害を防ぐことが出来る。又雑草が多いからといつて深水にするとか軟弱徒長な苗になつて植いたみ、病害虫などの障害を受け易くなるから注意されたい。

◎麦の薬剤散布

小麦のこ撒布、サビ病などが葉に出るし又穂にはアカカビ病が出る。この様な病害が出る気配が見えたらならば時を移さず石灰硫黄合剤の四〇倍〜六〇倍位を一週間ごとに一二回撒布するのが良い。

◎春播飼料作物の種類と特性

蚕には専用桑畑があるのに、大、中養畜に於ては飼料畑が全然考えられていないのが現状である。畜産が真に採算のとれる経営とは飼料の自給がどの程度可能であるかに左右される。そこで春播飼料作物の作付時期であるので、自己の経営を考慮に

入れて準備することが肝要である。(4)トウモロコシ(青刈)

生育期間は約六〇日でこの短期間に反収一、五〇〇キロー、一、〇〇〇キの生草を得る。播種期は極めて広く八月上旬まで播付けができる。吸肥力が非常に強く地力が衰えるので、地力増進のために堆厩肥を充分施すべきである。

(ロ)ニユーソルグー

キビの一種で極めて多収にて再生力や分けつ力に富んでいて三〜四回刈できる。栄養価にも富んでおり、家畜も好んで食べる。刈取りは穂ばらみ期の頃が最も良い。

(イ)青刈大豆

飼料価値高く家畜の嗜好性大で地力維持にも効大である。

(ニ)カウピー

耐旱性極めて強く如何なる重粘土砂地でも実によく生育繁茂する。生育日数八〇日で一、〇〇〇キ〜一、二〇〇キの生草が得られる。

以上代表的なものを上げたが此等を適当に組合せていくと一層良い。

会長に川瀬桂氏

大敷4日クラブだより

- 新役員決定――▽会長 川瀬桂
- ▽副会長 渡辺元広 青木敏広
- ▽書記 安藤孝二
- ▽会計 西松博元
- ▽事業計画――▽四月 視察、映画
- ▽五月 麦採種圃の抜穂、試験日作
- ▽七月 講演会、登山
- ▽八月

試験田作業、キャンプ

▽九月 技術交換会、農事視察

▽十月 坪刈講演会

▽十一月 水稻競作会收穫試験田作業

▽十二月 脱穀穀摺

▽一月 研究発表大会(部)

▽二月 絵会

試験田展示圃――今年も上大樽の国鳥屋さんの水田一反歩を借り、次の試験田を設けた。

(1)水稻品種試験田

(2)農薬試験田圃

(3)多收穫試験田圃

納税貯蓄の標語募集

一等五千元の懸賞つき

- 1 標語の内容 納税貯蓄の必要性、期限内納税等、納税貯蓄組合に關係あるもので積極的意欲あるもの
- 2 応募資格 制限なし
- 3 応募方法 ハガキ一枚に五編以内4宛先 東京都千代田区(東京中央区内)課税関三の二 国税庁徴収部管理課納税貯蓄組合係
- 5 締切日 七月末日までに必着
- 6 入選発表 納税貯蓄組合だより九月号に入選作品を発表する。

石仏大秘境

雲岡の碧空 (第6回)

小足義雄

見上げればその断崖の頂は突兀として中空に屹立して居る。その上に空は、砂漠地帯特有の碧さで深く高く澄みきつている。強い陽光は荒寥と

した「黄色い大地」を容しやなく照り付けて黄褐色の炎を燃え上らせて居た。日本の優雅な風光にくらべて何とまた大きく、そして荒々しい景観であらうか。こうした一大高原の風光の中で、石窟前を流れる武州川のせうらぎと川辺に立つ数える程の木立がわづかにうらおいを与えて居るのみである。さらさらと心あるかの如くやさしい水音を立てて流れる川岸にしゃがんで私達はこのつめた

い流れで顔や手を洗い汗をふいた。この川の流れは目前の山々のひだを縫い、谷間を流れてやがては黄河の本流にそそぐのであらう。この荒けずりな大自然と、せんさいな仏教芸術とのかもし出す極めて陰影の深いコントラスト、この中の秘めた美を味うには直接この大陸の大地に立つてその息吹きをちかかに感じてみないとわからないのである。何んとなれば我々日本人は、奈良や京都方面の典雅な自然と寺院及び仏像とによつて織りなされるユースイに似ておだやかな日本の調和美にあまりにも狎れすぎているからである。(以下次号)

編集後記

◎鯉のぼりここにも日本男子あり初夏の空にひらひらとひるがえる此の頃、田んぼもそろそろと忙がしくなつてきますので、お体を大切に。◎町報編集についてみなさんのご投稿をお待ちします。